

2024年10月9日

宝塚警察署
ご担当者様

まちづくり計画に基づく安全対策要望書

安倉地区まちづくり協議会
会長 岡本 康夫
安全防犯部 林 昇

平素は安全安心な住み良いまちづくりにご尽力頂き厚く御礼申し上げます。

安倉地区まちづくり計画の取り組みとして継続して要望をさせて頂いている安全に関する次の諸点について要望致します。

1. 国道176号線コンビニ前の安全対策要望について

別紙「地域ごとのまちづくり計画推進シート」および、別紙「国道176号線コンビニ前の安全対策協議について」の通り、宝塚市役所に安全対策の協議を求めましたが、令和6年10月4日（金）に行われた市役所との対話（協議）にて、

- ・要望の箇所については宝塚市の担当する箇所とならない。
 - ・宝塚市として他の安全対策は難しい。
 - ・宝塚警察および、道路管理者の兵庫県阪神北県民局 宝塚土木事務所宛に直接要望頂きたい。
- との結論となりました。

つきましては、上記危険箇所の安全対策が出来ないか検討を御願います。

2. 安倉交差点、北行き右折信号設置などの対策要望について

県道42号線（尼崎宝塚線）で、宝塚インターチェンジの渋滞が緩和された事による交通量の増加により安倉交差点に南側（尼崎方面）から進入し、右折（東方向）する事が困難な事から右折車両が右折レーンを越えてしまっている状況が生じています。

右折信号の設置や時差式信号への変更など出来ないか検討をお願いします。



地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和6年（2024年）7月24日

（市民協働推進課経由）
協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称： 安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名： 岡本 康夫

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

【具体的な取り組み】

2. 3-3 道路標識、標示の改善
※ 国道176号線コンビ二前の安全対策要望について

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（1）氏名

山本 明信

（2）役職・所属する部会名等

副会長

（3）連絡先（電話番号、メールアドレス）

090-8523-7567

hunter@pop13.odn.ne.jp

※ 次ページに続く

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■～～■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

別紙「国道 176 号線コンビニ前の安全対策協議について」の通り

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

- ・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■を実施したい。」
 - ・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等
- ※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

上記計画内容の実現に向けて、行政の関係各課並びに警察との協議を実施したい。

国道 176 号線コンビニ前の安全対策協議について

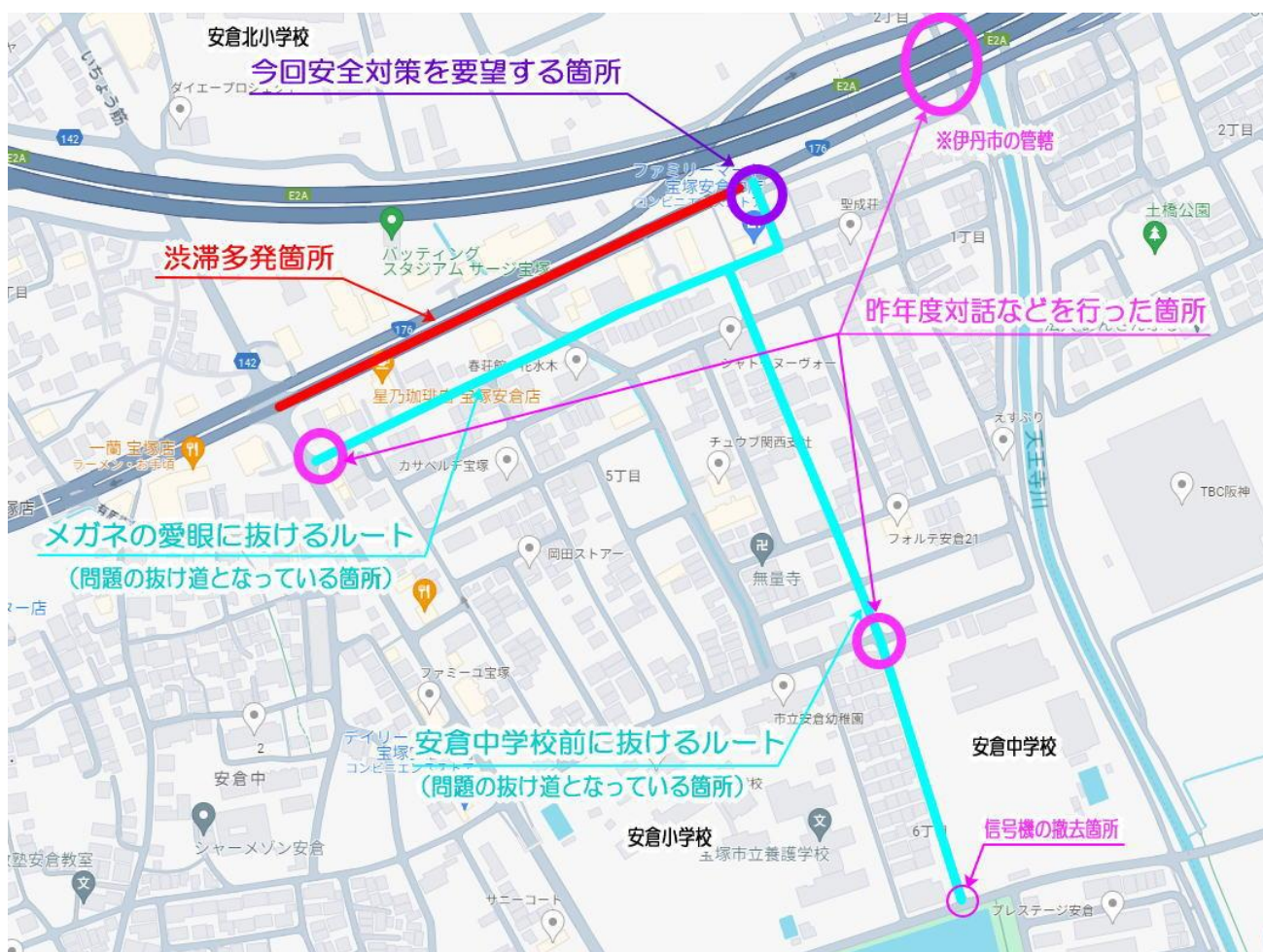
1. 本来解決したい問題

以前より、国道 176 号の抜け道として、国道 176 号沿いコンビニ前から入り、国道 176 号と平行に走行して「メガネの愛眼」先三叉路に向かう車両と途中を左折して安倉中学校前を**通り抜ける車両が多数発生しています。**

これらの通り抜けに使われる道路は、小学生や中学生の通学路と重複しており、特に通り抜きの出入り口(交差点)が非常に危険だと感じています。

通り抜きの出口(交差点)の安全対策については、令和 5 年度に(「地域ごとのまちづくり計画推進シート」提出日:令和 5 年(2023 年)3 月 25 日、【具体的な取り組み】2-2 一旦停止の標識改善、ミラー設置要望(愛眼前)他)にて検討させて頂きました。

この度、抜け道の入り口となる国道 176 号沿いコンビニ前の交差点についても、安全対策を検討していきたいと考えています。

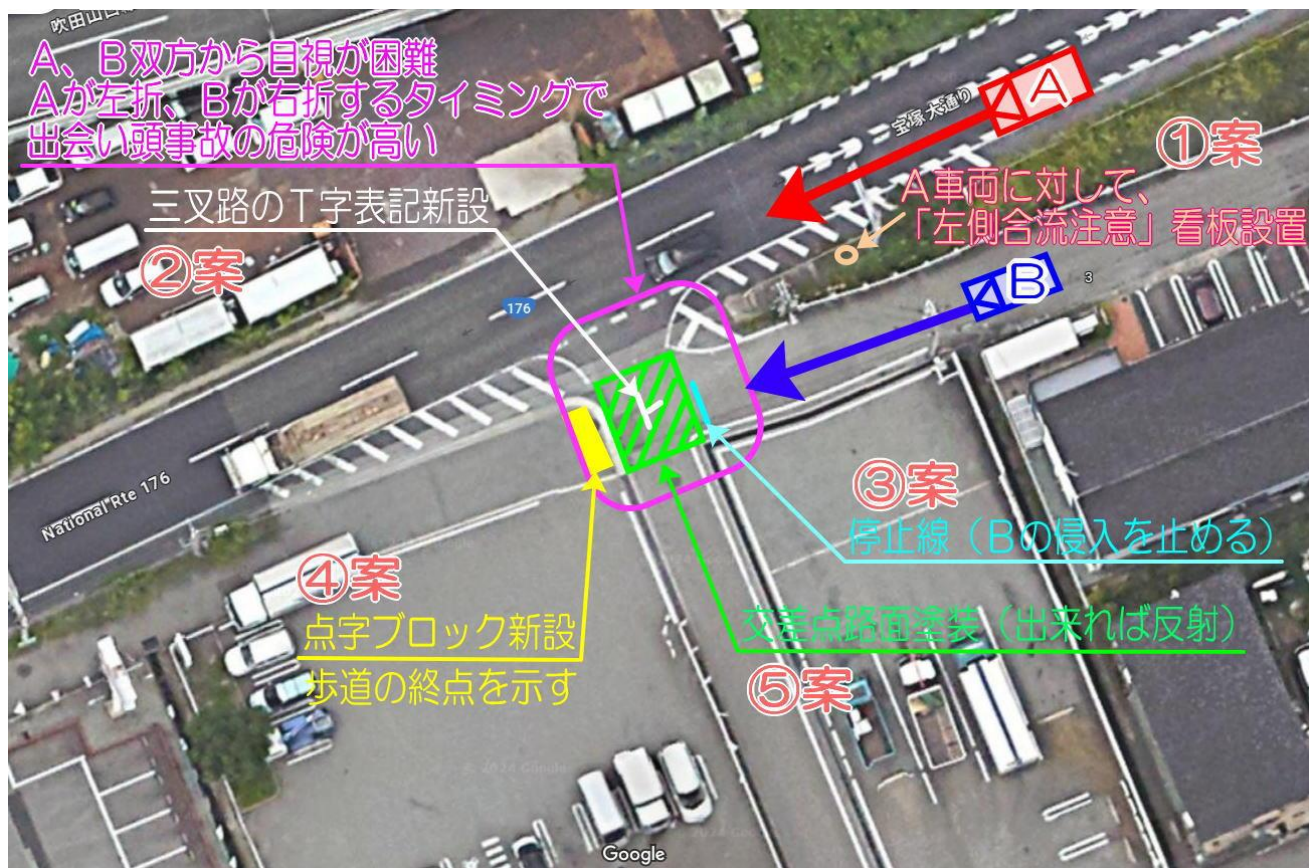


2. 国道 176 号沿いコンビニ前の安全対策を検討したい

今回、抜け道の通行車両を規制する有効な対策が難しいことから、その入り口となる場所(国道 176 号沿いのコンビニ前)の安全対策を検討したいと考えています。

まち協で考えたことは、下記図のA車両(国道の車)が左折をするタイミングで、側道のB車両が国道に出るために右折をした際、出会い頭の事故となる危険が高いため、その安全対策として以下の5案を対策案として考えてみました。※現在路面標示は何も無い状態です。

- ① A車両に対して、左側からの合流がある事を看板で事前に示す事で、出会い頭の注意を促す。
- ② 三叉路である事を示すT字の路面標示をすることで、A車両に側道がある事を示し、出会い頭の注意を促す。
- ③ Bの車両側に停止線を設ける事で、A車両(左折する車)に安全確認を促す。
- ④ 歩道が終了している所に点字ブロックを設置し、歩行者に車両への注意を促す。
- ⑤ 三叉路の路面塗装をすることで、A車両、B車両及び歩行者双方に出会い頭の注意を促す。



上記提案の他に、当該箇所の有効な安全策や「抜け道」車両の対策について対話し、安倉中5丁目地内の安全対策を検討したいと考えています。